

## アジア政経学会 2004年度第4回常務理事会 議事録

1. 日 時 2004年9月11日(土) 15:00~17:00
2. 会 場 霞山会館9F さつきの間
3. 常務理事総数 24名
4. 出席者 10名(石井・上原・絵所・国分・末廣・高原・田中恭・毛里・山影・若林)  
(+業務担当理事2名:金子・丸川)
5. 委任状提出者 8名
6. 出席者合計 18名(出席者+委任状提出者)
7. 議 長 末廣理事長
8. 議 事

\*定刻に、末廣理事長が議長席に着き開会。まず総務担当理事より本日の出席者は18名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本常務理事会有効に成立している旨の報告があった。

\*本理事会の議事録署名人として、高原明生氏、丸川知雄氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

\*2004年度第3回常務理事会(2004年7月3日)議事録を確認した。

### 検討事項

#### 1. 2004年度全国大会の準備状況

国分研究担当理事より、本年度全国大会(10月30・31日、東北大学)の準備状況について、主にプログラム案の経過報告があり、続いて自由論題、共通論題、分科会の内容、時間配分等について具体的な討議が行われた。その結果、以下の通りスケジュールが決定した。

#### ◆大会第1日(10月30日)

- 10:00~12:30 自由論題
- 12:40~13:40 理事会
- 14:00~17:00 共通論題
- 17:00~ 会員総会
- 17:30~ 懇親会

#### ◆大会第2日(10月31日)

- 9:30~12:00 分科会1・2・3
- 13:00~15:30 分科会4(英語)・5?

また、末廣理事長より、5つの分科会のうち、3つに関しては東北大学との共催の形で行うことの報告・説明が行われ、これを承認した。

## 2. 2005年度全国大会および東日本、西日本大会について

末廣理事長より、2005年度の全国大会は島根県立大学にて行われることになった旨の報告が行われた。東日本大会および西日本大会の会場については、現在検討中である。

## 3. 『アジア研究』の編集状況

金子編集担当理事より、『アジア研究』第50巻第4号の編集状況について、入稿が終わり、11月第1週に配布可能になったこと、この号より、論文の参考文献記載に統一基準を設ける等の新しい形態を取り入れたとの報告が行われた。また、同理事より、第51巻第1号にて、2004年度全国大会の内容に連動した特集を入れることの提案がなされた。

## 4. 「アジア政経学会優秀論文賞」の選考状況

選考委員長の上原理事より「アジア政経学会優秀論文賞」の結果報告が、推薦理由および選考経過の説明とともに行われ、これを承認した。

本年度の推薦論文は、以下の通りである。

◆倉田徹 『一国二制度』下の中国－香港関係（『アジア研究』第49巻第4号掲載）

## 5. ニュースレターについて

若林広報担当理事より、ニュースレター第22号がまもなく発行されること、9月22日にホームページ上に載せるとの報告が行われた。

## 6. アジア研究者データベースについて

末廣理事長より、アジア研究者データベース（公開）の進行状況についての報告、説明が行われた。また、この件に関連して、院生レベルの業績目録もデータベースに掲載する計画があること、『アジア研究』のデータ化を進めるにあたり欠号があるため、その分の寄贈を募っていることについて、説明が行われた。

## 7. 入・退会者について（総務担当）

以下の入会希望者15名、退会（希望）者2名の仮承認が行われた。

### 新入会

オンドロナ（温都日娜）（島根県立大学北東アジア研究科博士課程院生）

伊藤博（東京海上火災保険株式会社経営企画部次長兼ミレアアジア社事業戦略部ジェネラルマネージャー）

鈴木伸二（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科院生）

渡部厚志（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科院生）

田中順子（有限会社メディア・パラディッソ フリーアナウンサー）

鄭銳（神戸大学大学院国際協力研究科院生）  
水上祐二（横浜国立大学大学院院生）  
横本真千子（北海道大学大学院経済学研究科院生）  
金光旭（名城大学法学部研究員）  
真殿仁美（無職・神戸大学博士）——院生扱い  
三嶋恒平（東北大学大学院経済学研究科院生）  
大門毅（早稲田大学国際教養学部助教授）  
葛目知秀（早稲田大学大学院商学研究科院生）  
川端望（東北大学大学院経済学研究科助教授）  
森一道（New Asian Invesco Ltd., Chairman, Researcher）

退会

渡辺昭夫（平和・安全保障研究所）  
江頭数馬（霞山会）ご逝去

#### 8. その他

- (1) 理事長より(財)静岡総合研究機構が12月に開催する「第9回静岡アジア・太平洋学術フォーラム」からの後援の依頼が来ていることの報告が行われ、承認。
- (2) COE と共催のシンポジウムが開催された時に、当学会が分科会の1つを引き受ける、講演に参加する等の企画を積極的に考えたいとの提案がなされた。
- (3) 学会寄附行為（選挙人の資格、学会の所在地、評議員等）の改訂について議論した。
- (4) 次回の常務理事会は、2005年1月22日（土）開催予定である。

末廣理事長が午後5時、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成16年9月11日

財団法人アジア政経学会

議長

末 廣 昭



議事録署名人

丸川知雄



議事録署名人

高原 明生

